

2025年6月30日

## 2025年度 燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査 (第5回 6月下旬分)

香川県水産試験場 環境・資源研究課 (植田)  
TEL 087-843-6511/ FAX 087-841-8133

### ○カタクチイワシ卵の出現状況

卵の出現数は、前年及び平年を下回った。

前年	2024年6月18日	(7点の平均)	39.1 個/m <sup>3</sup>
前回	2025年6月3日	(7点の平均)	7.6 個/m <sup>3</sup>
今回	2025年6月17日	(7点の平均)	14.3 個/m <sup>3</sup>
※6月下旬の平年値			34.3 個/m <sup>3</sup>

### ○カタクチイワシ仔魚の出現状況

仔魚の出現数は、前年及び平年を下回った。

前年	2024年6月18日	(7点の平均)	2.3 尾/m <sup>3</sup>
前回	2025年6月3日	(7点の平均)	2.6 尾/m <sup>3</sup>
今回	2025年6月17日	(7点の平均)	0.7 尾/m <sup>3</sup>
※6月下旬の平年値			5.2 尾/m <sup>3</sup>

### ○プランクトン調査

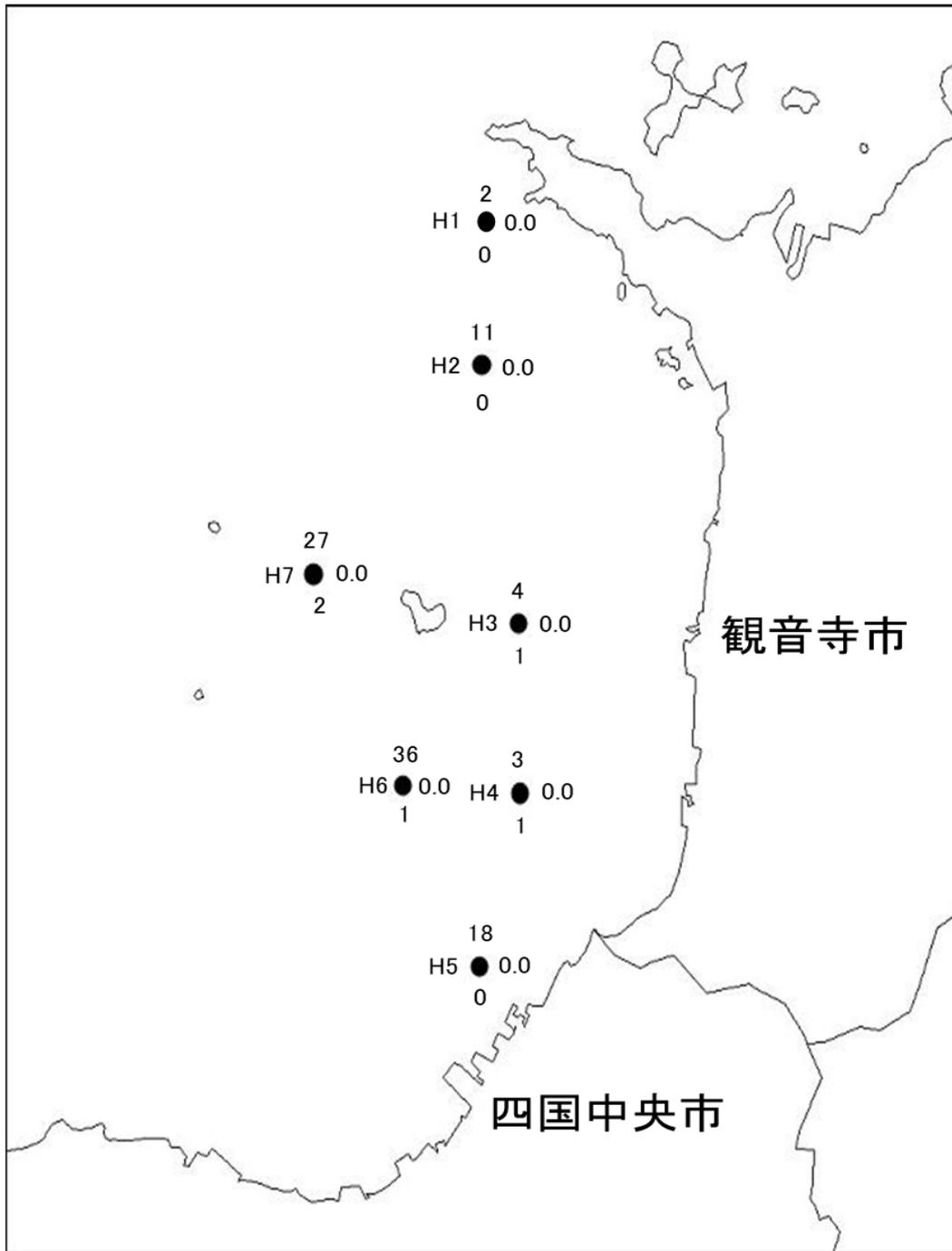
プランクトンは、夜光虫(ノクチルカ)が優先した。  
カタクチイワシの主要な餌であるカイアシ類量は、前年及び平年を下回った。

### ○カブトクラゲ調査

カタクチイワシの餌料競合種であるカブトクラゲ量は、平年を下回った。

次回の調査は7月1日(火)に実施予定

カタクチイワシ卵稚仔採集状況(2025/6/17)



●の上側がカタクチイワシ卵密度(卵数/m³)を,  
下側がカタクチイワシ仔魚密度(仔魚数/m³)を,  
右側がカイアシ類密度(カイアシ類量ml/m³)を示す。

※カイアシ類量は、プランクトン採集量(0.335mm以上)に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出した概算値。

※卵稚仔数は小数点以下第一位を四捨五入した値。

21 ← 卵密度  
凡例 ● 0.6 ← カイアシ類密度  
5 ← 仔魚密度

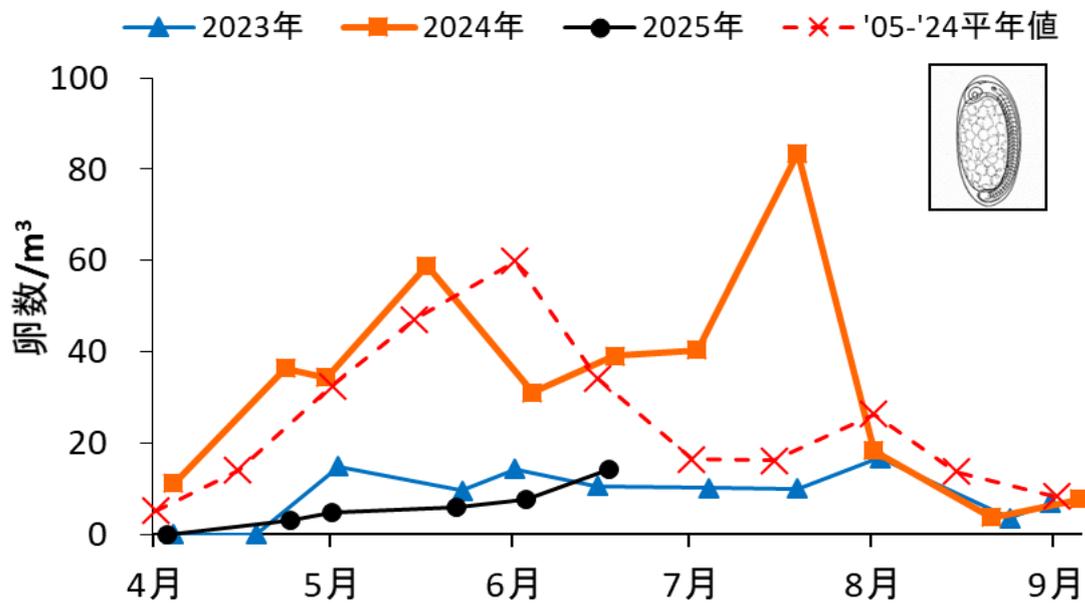


図. カタクチイワシ卵数の推移

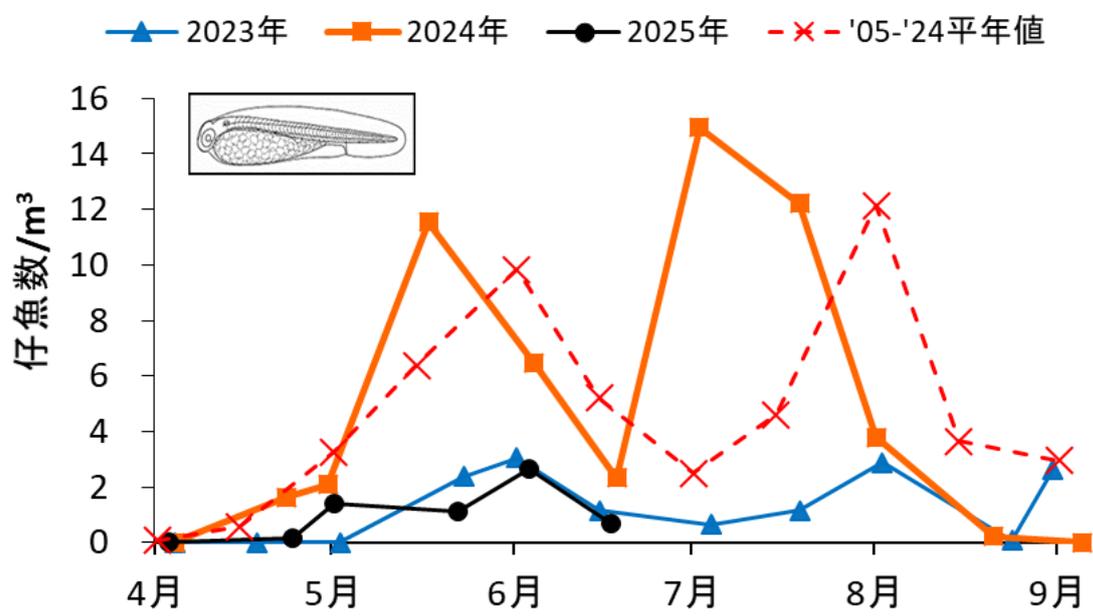


図. カタクチイワシ仔魚数の推移

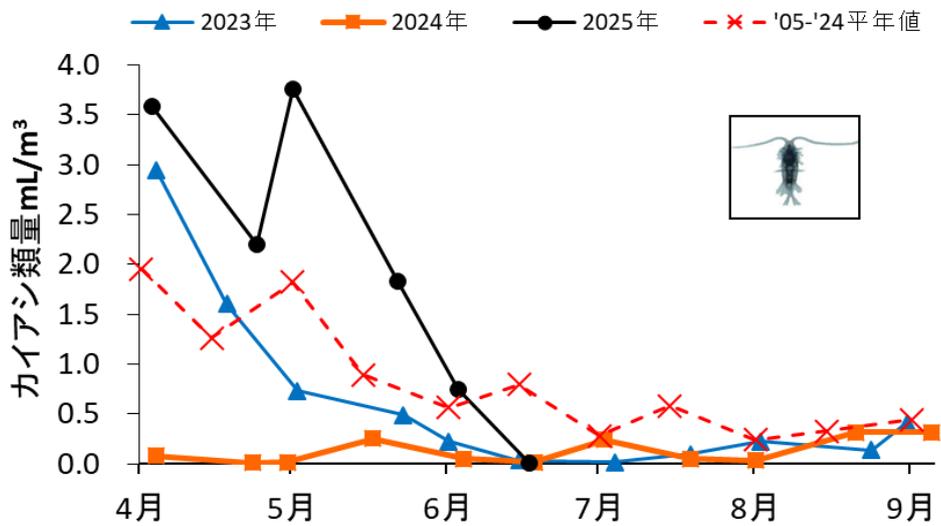


図. カイアシ類量の推移

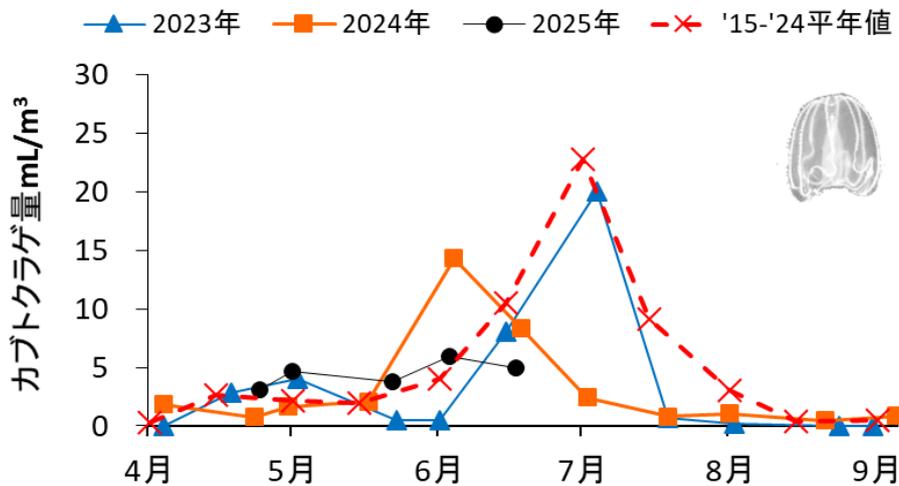


図. カブトクラゲ量の推移

※カイアシ類量は、プランクトン採集量（沈殿量）に占めるカイアシ類のおおよその割合から算出しています。餌料環境の目安としてご参照ください。  
 ※カブトクラゲは、丸特Bネットによる全定点の平均採集量。  
 ※この報告の情報により不利益等が発生した場合において、水産試験場は何ら責任は負いません。

2025 年度燧灘カタクチイワシ卵稚仔調査(5回目)

調査日: 2025/6/17

S T	曳網水深 (m)	表層水温 (°C)	カタクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カタクチ仔魚	マイワシ仔魚	その他稚仔
H1	20	23.5	5	0	3	0	0	0
H2	20	22.9	29	0	1	0	0	0
H3	20	23.5	12	0	3	2	0	0
H4	20	22.8	9	0	3	2	0	0
H5	20	23.0	53	0	2	0	0	0
H6	20	22.8	103	0	0	3	0	1
H7	20	21.4	68	0	1	6	0	0
平均		22.8	40	0	2	2	0	0

※卵稚仔数は採集数を示す。